

## 第 56 号議案 財産の取得について

目 次	ページ
1 財産の取得理由 . . . . .	1
2 購入資料（(仮称)長崎恐竜博物館展示用資料）の概要 . . .	1
3 活用方法 . . . . .	1
4 契約について . . . . .	1
5 常設展示のテーマ及びテーマ別取得点数について . . . . .	2
6 (仮称)長崎恐竜博物館展示用資料（写真） . . . . .	3～17

教 育 委 員 会

平成 3 1 年 2 月



1 財産の取得理由

実物化石、レプリカ及び復元模型について、新たに建設する恐竜博物館の常設展示室に展示するため、本資料を購入により取得するもの。

なお、取得する実物化石については、長崎市資料取得委員会において、恐竜博物館の常設展示テーマに合致しており、学術的な価値が高いと評価されている。

【参考】長崎市資料取得委員会

(審査) 市が購入若しくは寄贈により取得し、又は寄託を受ける美術工芸品及び自然・歴史文化資料の評価及び取得又は寄託の可否
(構成) 美術工芸品又は自然・歴史文化資料に関する学識経験者5人

2 購入資料（(仮称)長崎恐竜博物館展示用資料）の概要

(1) 実物化石	47点
(2) レプリカ	65点
(3) 復元模型	8点
合計	120点

3 活用方法

貴重な自然史資料として博物館施設に保管するとともに、公開活用を図ること  
で、教育・文化の振興に資するとともに、調査・研究資料としても活用する。

4 契約について

購入予定資料である実物化石、レプリカ及び復元模型の流通量は非常に少なく、体系的に集められた資料を所有する国内業者が他にないことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づく随意契約により、下記のとおり仮契約を締結している。

件名	実物化石、レプリカ及び復元模型購入
相手方	株式会社文化企画 (福岡市南区日佐4-18-10-310)
納入期限	平成31年 3月27日
見積書提出日	平成31年 2月 6日
仮契約締結日	平成31年 2月 6日
仮契約金額	70,200,000円

5 常設展示のテーマ及びテーマ別取得点数について

恐竜を中核とした誰もが楽しめる展示、「はるかな過去の長崎」を学べる展示、そして、地域の特質でもある石炭に関する展開もあり、効果的で楽しい手法を取り入れた印象に残る常設展を目指す。テーマごとの展示環境デザインを組み、時系列別の順路など、解説がしやすい構成を考慮する。

常設展示のテーマ	取得点数	
		割合 (%)
ア 長崎の大地：プロローグ (ア) 地球の成り立ち：古い大地の岩石、地層層序、年代等 (イ) 長崎の自然史：長崎の岩石、最古の長崎の記録（夫婦岩等）	0	—
イ 生命の記録：生命史の流れを解説 (ア) 生命のビッグバン：生命の誕生と爆発的な進化 (イ) 脊椎動物の進化と陸上進出： 魚類から両声類、爬虫類、哺乳類への進化 (ウ) 地球史上最大の大量絶滅：環境の変化と生態系の回復	31	25.8
ウ 恐竜の時代（はるかな過去の長崎1）：メインテーマ (ア) 恐竜の誕生：恐竜誕生以前、三畳紀の恐竜等 (イ) 恐竜の多様化（恐竜骨格群展示）：恐竜の多様性や進化、大型化等 (ウ) 海の爬虫類：クビナガリュウ等の進化と海の生態系の変化 (エ) 空の爬虫類：翼竜類の進化と長崎市産化石 (オ) 川の爬虫類：カメ類やワニ類の進化と長崎市産化石 (カ) 三ツ瀬層の環境：長崎市産植物化石と堆積環境の復元等 (キ) 長崎の恐竜研究史：長崎市の恐竜発掘調査等 (ク) ティラノサウルス類の進化： 世界のティラノサウルス類と長崎市産化石 (ケ) 鳥への進化と大量絶滅	53	44.2
エ 燃える石の時代（はるかな過去の長崎2） (ア) 石炭のでき方と探索： 石炭とは、地層の解析、掘削技術（高島・端島等） (イ) 新生代の生き物たち：古第三紀から第四紀の化石、古環境の変化等	27	22.5
オ 現代の恐竜たち：エピローグ (ア) 人が絶滅させた鳥類 (イ) 長崎市の希少鳥類 (ウ) 身の回りの鳥類	9	7.5
合計	120	100

6 (仮称) 長崎恐竜博物館展示用資料 (写真)

①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
1	藻類 【 <i>Charophytes</i> sp. (カロフィテス属の一種)】	a. 110×120×10 b. 155×130×10	
2	直角貝 【 <i>Orthoceras</i> sp. (オルソセラス属の一種)】	95×25×150	
3	珊瑚 【 <i>Favosites</i> sp. (ハチノスサンゴの一種)】	a. 60×60×30 b. 60×90×50 c. 100×110×60 d. 100×110×130	
4	棘皮動物 【 <i>Achistrum</i> sp. (アキストラム属の一種)】	a. 70×60×20 b. 60×50×10	
5	海百合 【 <i>Scyphocrinus elegans</i> (スキフォクリヌス・エレガンス)】	430×250×50	
6	節足動物 【 <i>Belotelson magister</i> (ベロテルソン・マガスター)】	a. 75×120×10 b. 60×45×20 c. 60×45×10 d. 45×45×10	
7	棘皮動物 【 <i>Achistrum</i> sp. (アキストラム属の一種)】	80×40×20	
8	二枚貝 【 <i>Mazonomya mazonensis</i> (メゾノミヤメゾネンシス)】	a. 45×30×20 b. 50×50×30 c. 80×60×15 d. 70×60×10	








①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
9	二枚貝のはった跡 【Bivalve trail】	110×50×20	
10	クラゲ 【 <i>Essexella asherae</i> (エセクセラ・アシュラエ)】	32×32×20	
11	三葉虫 【 <i>Elrathia kingi</i> ? (エルラシア・キング?)】	a. 70×60×10 b. 40×30×10 c. 60×50×10 d. 40×20×10	
12	三葉虫 【 <i>Eldredgeops rana</i> (エルドレドゲオプス・ラナ)】	a. 150×100×170 b. 70×90×120	
13	三葉虫 【 <i>Olenoides</i> sp. (オレノイデス属の一種)】	130×90×10	
14	三葉虫 【Olenellid (オレネルス類の一種)】	a. 80×40×20 b. 40×60×15	
15	三葉虫 【Olenellid (オレネルス類の一種)】	168×85×10	
16	三葉虫 【Olenellid (オレネルス類の一種)】	a. 80×90×5 b. 70×35×5 c. 40×80×5	

①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
17	オウムガイ 【 <i>Cymatoceras</i> sp. (キマトセラス属の一種)】	150×130×100	
18	アンモナイト 【 <i>Dactyloceras</i> sp. (ダクティリオセラス属の一種)】	75×90×60	
19	アンモナイト 【 <i>Perisphinctes</i> sp. (ペリスフィンクテス属の一種)】	210×180×80	
20	アンモナイト 【Ammonoid (アンモナイト類の一種)】	250×250×25	
21	タリーモンスター 【 <i>Tullimonstrum gregarium</i> (トゥリモンストラム・グレガリウム)】	a. 140×60×20 b. 80×90×20	
22	魚類 【 <i>Osteichthyes</i> (硬骨魚類の一種)】	220×230×30	
23	魚類 【 <i>Vinctifer</i> sp. (ビクティファー属の一種)】	500×10×50	
24	ブランキオサウルス 【 <i>Branchiosaurus</i> sp. (ブランキオサウルス属の一種)】	70×70×10	

①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
25	シダ植物 【Pteridopsida (シダ類の一種)】	a. 65×110×10 b. 65×110×10	
26	シダ植物 【Pecopteris serpillifolia (ペコプテリス・サーピリフォリア)】	a. 110×45×10 b. 50×70×10 c. 100×40×10 d. 70×40×10	
27	シダ植物 【Neuropteris sp (ネウプテリス属の仲間)】	a. 55×30×5 b. 55×40×5 c. 55×30×10 d. 60×40×20	
28	シダ植物 【Annularia sp. (アヌラリア属の一種)】	80×80×20	
29	シダ植物 【Annularia sp. (アヌラリア属の一種)】	a. 60×40×20 b. 100×50×20	
30	シダ植物 【Glossopteris sp. (グロッソプテリス属の一種)】	60×100×30	
31	イチョウ 【Ginkgo sp. (ギンゴ属の一種)】	85×95×20	
32	プレシオサウルス (脊椎骨) 【Plesiosaurid (プレシオサウルス類の一種)】	600×900×250	



①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
33	胃石 【Gizzard stone (ギザードストーン)】	a. 7×5×4 b. 7×5×4 c. 7×5×3 d. 4×3×2 e. 4×3×2 f. 4×3×2 g. 6×5×4 h. 4×2×2 i. 4×3×1 j. 4×2×2 k. 4×3×2 l. 2×5×2	
34	マンモス (臼歯) 【Mammuthus sp. (マンモス属の一種)】	a. 190×180×100 b. 270×170×100 c. 340×250×100 d. 240×160×100	
35	マストドン (臼歯) 【Mammut americanum (アメリカマストドン)】	180×280×80	
36	マストドン (牙) 【Mammut americanum (アメリカマストドン)】	80×800×80	
37	ステップバイソン (臼歯) 【Bison priscus (ステップ・バイソン)】	60×50×20	
38	ステップバイソンの骨 (橈骨と中手骨) 【Bison priscus (ステップバイソン)】	a. 200×70×40 b. 200×50×40	
39	ウマ (臼歯) 【Equus sp. (ウマ属の一種)】	60×40×20	
40	ウマ (中手骨) 【Equus sp. (ウマ属の一種)】	220×60×30	

①実物化石リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
41	オオカミ (上腕骨) 【 <i>Canis lupus</i> (タイリクオオカミ)】	170×40×30	
42	シカ (下顎骨) 【Dear (シカ類の一種)】	150×40×10	
43	シカ (中手骨) 【Dear (シカ類の一種)】	280×50×30	
44	デスマスチルス (牙) 【 <i>Desmostylus</i> sp. (デスマスチルス属の一種)】	50×300×50	
45	デスマスチルス (臼歯) 【 <i>Desmostylus</i> sp. (デスマスチルス属の一種)】	100×100×35	
46	メソヒップス (頭骨) 【 <i>Mesohippus</i> sp. (メソヒップス属の一種)】	125×180×110	
47	メリコイドドン (頭骨) 【 <i>Merycoidodon</i> sp. (メリコイドドン属の一種)】	120×175×110	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
48	三葉虫 【 <i>Elrathia kingi</i> (エルラシア・キング)】	a. 90×80×20 b. 100×110×20 c. 100×80×20	
49	三葉虫 【 <i>Eldredgeops rana</i> (エルドレドゲオプス・ラナ)】	190×40×50	
50	三葉虫 【 <i>Eldredgeops rana</i> (エルドレドゲオプス・ラナ)】	80×80×20	
51	三葉虫 【 <i>Homotelus</i> sp. (ホモテルス属の一種)】	300×260×30	
52	魚類 【 <i>Osteichthyes</i> (硬骨魚類の一種)】	270×160×20	
53	魚類 【 <i>Diplomystus</i> sp. (ディプロミスラス属の一種)】	480×310×20	
54	サイクロトサウルス (頭骨) 【 <i>Cyclotosaurus</i> sp. (キクロトサウルス属の一種)】	480×330×60	
55	ハドロッコサウルス (頭骨) 【 <i>Hadrokkosaurus bradyi</i> (ハドロッコサウルス・ブラディ)】	360×450×120	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
56	アフネランマ (頭骨) 【 <i>Aphaneramma</i> sp. (アフネランマ属の一種)】	330×210×40	
57	アエロサウルス (レリーフ状骨格) 【 <i>Aerosaurus</i> sp. (アエロサウルス属の一種)】	840×710×100	
58	ブローミサウルス (頭骨) 【 <i>Broomisaurus laticeps</i> (ブローミサウルス・ラティセプス)】	480×450×160	
59	ディクノドン (頭骨) 【 <i>Dicynodon</i> sp. (ディキノドン属の一種)】	a. 60×30×30 b. 50×60×30 c. 30×50×30	
60	メソサウルス (レリーフ状骨格) 【 <i>Mesosaurus</i> sp. (メソサウルス属の一種)】	330×230×10	
61	コエロフィシス (レリーフ状骨格) 【 <i>Coelophysis bauri</i> (コエロフィシス・パウリ)】	1450×900×20	
62	始祖鳥 【 <i>Archaeopteryx lithographica</i> (アーケオプテリクス・リトグラフィカ)】	330×280×10	
63	アロサウルス (頭骨) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	150×600×300	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
64	アロサウルス (前肢爪) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	120×180×45	
65	アロサウルス (骨折跡のある骨格) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	40×140×30	
66	アロサウルス (腫瘍跡のある椎骨) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	260×230×210	
67	カマラサウルス (頭骨) 【 <i>Camarasaurus</i> sp. (カマラサウルス属の一種)】	460×600×300	
68	カマラサウルス (歯) 【 <i>Camarasaurus</i> sp. (カマラサウルス属の一種)】	75×180	
69	カンプトサウルス (頭骨) 【 <i>Camptosaurus</i> sp. (カンプトサウルス属の一種)】	350×180×250	
70	アパトサウルス (大腿骨) 【 <i>Apatosaurus</i> sp. (アパトサウルス属の一種)】	650×850×3500	
71	アパトサウルス (足跡) 【 <i>Apatosaurus</i> sp. (アパトサウルス属の一種)】	1000×1100×600	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
72	ステゴサウルス (尾剣骨) 【 <i>Stegosaurus</i> sp. (ステゴサウルス属の一種)】	500×150	
73	ヒプシロフォドン (レリーフ状骨格) 【 <i>Hypsilophodon</i> sp. (ヒプシロフォドン属の一種)】	700×410	
74	イグアノドン (歯) 【 <i>Iguanodon</i> sp. (イグアノドン属の一種)】	95×30×65	
75	カモノハシリュウ (爪) 【 <i>Hadrosauridae</i> gen. et sp. Indet. (ハドロサウルス科の一種)】	90×90×45	
76	カモノハシリュウ (皮膚痕) 【 <i>Hadrosauridae</i> gen. et sp. Indet. (ハドロサウルス科の一種)】	360×300×80	
77	オビラプトル (営巣) 【 <i>Oviraptor</i> Egg Nest (オビラプトル類の営巣)】	600×650×40	
78	パキケファロサウルス (頭骨) 【 <i>Pachycephalosaurus</i> sp. (パキケファロサウルス属の一種)】	510×900×650	
79	ティロサウルス (レリーフ状頭骨) 【 <i>Tylosaurus</i> sp. (ティロサウルス属の一種)】	1030×550×35	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
80	ティラノサウルス (頭骨) 【 <i>Tyrannosaurus rex</i> (ティラノサウルス・レックス)】	950×1400×850	
81	ティラノサウルス (指骨) 【 <i>Tyrannosaurus rex</i> (ティラノサウルス・レックス)】	850×560×910	
82	ティラノサウルス (歯) 【 <i>Tyrannosaurus rex</i> (ティラノサウルス・レックス)】	75×75×230	
83	ティラノサウルス (脳幹) 【 <i>Tyrannosaurus rex</i> (ティラノサウルス・レックス)】	190×60×60	
84	アロサウルス (全身骨格) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	1800×8500×2400	
85	アロサウルス (全身骨格) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	1800×8500×2400	
86	ステゴサウルス (全身骨格) 【 <i>Stegosaurus</i> sp. (ステゴサウルス属の一種)】	1500×6000×2600	
87	カンプトサウルス (全身骨格) 【 <i>Camptosaurus</i> sp. (カンプトサウルス属の一種)】	1200×4500×2000	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
88	カンプトサウルス (全身骨格) 【 <i>Camptosaurus</i> sp. (カンプトサウルス属の一種)】	1200×4500×2000	
89	カマラサウルス (全身骨格) 【 <i>Camarasaurus</i> sp. (カマラサウルス属の一種)】	2800×11600× 4690	
90	エラスモサウルス (全身骨格) 【 <i>Thalassomedon haningtoni</i> (タラッソメドン・ハニングトニ)】	3900×11590× 3750	
91	サーベルタイガー (頭骨) 【 <i>Smilodon</i> sp. (スミロドン属の一種)】	320×250×360	
92	オオナマケモノ (頭骨) 【 <i>Eremotherium</i> nsp. (エレモテリウム属の一種)】	350×450×450	
93	カルカロドン (歯) 【 <i>Carcharocles megalodon</i> (カルカロドン・メガロドン)】	180×120×40	
94	パトリオフェリス (頭骨) 【 <i>Patriofelis</i> sp. (パトリオフェリス属の一種)】	250×150×190	
95	パトリオフェリス (レリーフ状骨格) 【 <i>Patriofelis</i> sp. (パトリオフェリス属の一種)】	500×900×120	



②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
96	トリゴニアス (頭骨) 【 <i>Trigonias</i> sp. (トリゴニアス属の一種)】	480×290×280	
97	オオナマケモノ (全身骨格) 【 <i>Eremotherium</i> sp. (エレモテリウム属の一種)】	2050×4700×3100	
98	マストドン (全身骨格) 【 <i>Mammut americanum</i> (アメリカマストドン)】	2000×6800×2900	
99	サーベルタイガー (全身骨格) 【 <i>Smilodon</i> sp. (スミロドン属の一種)】	450×1850×920	
100	ダイアウルフ (全身骨格) 【 <i>Canis dirus</i> (ダイアウルフ)】	400×1150×650	
101	バイソン (全身骨格) 【 <i>Bison latifrons</i> (バイソン・ラティフロンズ)】	2300×3500×2200	
102	メソヒップス (全身骨格) 【 <i>Mesohippus</i> sp. (メソヒップス属の一種)】	180×850×500	
103	ステノミルス (全身骨格) 【 <i>Stenomylus</i> sp. (ステノミルス属の一種)】	320×1000×650	

②レプリカリスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
104	原人 (頭骨) 【 <i>Homo erectus modjokertensis</i> (ホモ・エレクトス・モジョケルテンシス)】	160×240×230	
105	原人 (頭骨) 【 <i>Homo erectus erectus</i> (ホモ・エレクトス・エレクトス)】	130×180×100	
106	新人 (頭骨) 【 <i>Homo sapiens sapiens</i> (ホモ・サピエンス・サピエンス)】	140×230×240	
107	旧人 (頭骨) 【 <i>Homo neanderthalensis</i> (ホモ・ネアンデルターレンシス)】	160×240×200	
108	旧人 (頭骨) 【 <i>Homo neanderthalensis</i> (ホモ・ネアンデルターレンシス)】	160×230×200	
109	新人 (頭骨) 【 <i>Homo sapiens sapiens</i> (ホモ・サピエンス・サピエンス)】	170×220×200	
110	旧人 (頭骨) 【 <i>Homo neanderthalensis</i> (ホモ・ネアンデルターレンシス)】	150×210×230	
111	猿人 (頭骨) 【 <i>Australopithecus africanus</i> (アウストラロピテクス・アフリカヌス)】	120×200×200	
112	猿人 (頭骨) 【 <i>Paranthropus boisei</i> (パラントロプス・ボイセイ)】	170×210×210	

③復元模型リスト

No.	名称 (フリガナ)	サイズ(mm)	写真
113	コエロフィシス (原寸大生体復元) 【 <i>Coelophysis bauri</i> (コエロフィシス・バウリ)】	500×2500×1280	
114	アロサウルス (縮尺生体模型) 【 <i>Allosaurus fragilis</i> (アロサウルス・フラギリス)】	120×180×45	
115	カマラサウルス (縮尺生体模型) 【 <i>Camarasaurus</i> sp. (カマラサウルス属の一種)】	630×20×130	
116	ステゴサウルス (縮尺生態模型) 【 <i>Stegosaurus</i> sp. (ステゴサウルス属の一種)】	600×450×150	
117	イグアノドン (縮尺生態模型) 【 <i>Iguanodon</i> sp. (イグアノドン属の一種)】	50×250×190	
118	カモノハシリュウ (縮尺生態模型) 【 <i>Hadrosauridae</i> gen. et sp. Indet. (ハドロサウルス科の一種)】	300×160×60	
119	プロトケラトプス (孵化生態模型) 【 <i>Protoceratop</i> sp.】	200×200×170	
120	ティラノサウルス (縮尺生態模型) 【 <i>Tyrannosaurus rex</i> (ティラノサウルス・レックス)】	320×650×370	